

- 問1 平安時代初期の仏教は、奈良時代の仏教が政治に深く関わったことへの反省から、人里離れた山奥に寺院を建立して厳しい修行を行うという特徴を持っていました。この時期に、現在の和歌山県にある高野山に金剛峯寺を建て、真言宗を広めた人物は誰ですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 最澄 2. 聖徳太子 3. 空海 4. 鑑真
- 
- 問2 1053年、時の権力者であった藤原頼通が、仏教の浄土信仰に基づき、極楽浄土をこの世に再現しようとして現在の京都府宇治市に建立した建築物を選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 慈照寺銀閣 2. 姫路城天守 3. 平等院鳳凰堂 4. 法隆寺金堂
- 
- 問3 奥州藤原氏が平泉に中尊寺金色堂のような大規模な寺院を建立し、都の文化を取り入れながら独自の文化を発展させることができた経済的な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 鎌倉幕府の執権から、東北地方の統治費用として多額の援助金を受けていたから。 2. この地域で産出される豊富な金や、馬などの北方特産物の取引によって莫大な富を得ていたから。 3. 大陸から伝わった最新の農業技術を導入し、米の生産高が全国で最も多かったから。 4. 瀬戸内海の海上交通を支配し、西日本各地の物資を独占的に扱っていたから。
- 
- 問4 平安時代の社会情勢をまとめた記録において、地方で荘園の整理や拡大が進み、貴族の邸宅で寝殿造が流行していた時期に成立した作品として正しいものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 鴨長明が乱世の無常を記した『方丈記』 2. 清少納言が記した『枕草子』 3. 菅原道真が遣唐使の廃止を提案した際の『建議文』 4. 山上憶良らが詠んだ歌を収めた『万葉集』
- 
- 問5 平安時代末期、平氏の棟梁である平清盛は、武士として初めて太政大臣に就任し、朝廷内で強大な権力を振るいました。清盛が権力を維持するためにとった手法として、清盛の娘である徳子を高倉天皇の後（きさき）とし、その間に生まれた安徳天皇を即位させたことが挙げられます。このように、天皇の母方の親戚として政治の実権を握る立場を何といいますか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 執権 2. 外戚 3. 関白 4. 摂政
- 
- 問6 最澄が比叡山に延暦寺を建立した背景にある、仏教と国家の関係性についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 仏教の力で国家を災いから守り、平和を維持しようと考えた。 2. 貴族一人ひとりの私的な繁栄を祈禱することを最大の目的とした。 3. 現世での利益を得るために、呪術的な儀式を最優先した。 4. 武士の台頭を抑えるために、独自の軍勢力を維持しようとした。
- 
- 問7 平清盛が行った政策と、その地理的な関連性について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 瀬戸内海の航路を整備するとともに、現在の神戸市付近にある大輪田泊を修築して、宋との貿易の拠点とした。 2. 九州北部の博多のみを唯一の貿易港として限定し、外国の商人が瀬戸内海へ進入することを厳しく制限した。 3. 日本海側の航路を重視し、現在の石川県付近にある港を拠点として、大陸との間で北方貿易を盛んに行った。 4. 長崎に人工の島を築き、そこを窓口として宋の商人と限定的な取引を行う制度を整えた。
- 
- 問8 10世紀から11世紀頃の日本において、唐との交流が途絶えた後に発達した「国風文化」の特色を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. かな文字が考案され、清少納言などの女性らによって随筆や物語が執筆された。 2. 禅宗の影響を強く受け、水墨画や枯山水の庭園といった簡素な美が好まれた。 3. 遣唐使によってもたらされた大陸的な様式が、建築や仏像制作の主流となった。 4. 武士の気風を反映し、軍記物語や力強い彫刻が数多く制作された。
- 
- 問9 11世紀半ばの東北地方における豪族の反乱（前九年の役・後三年の役など）と、12世紀半ばに京都で起きた保元の乱・平治の乱を比較したとき、武士の役割の変遷について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 朝廷の儀式を警備する名譽職から、各地の土地を直接支配して年貢を徴収する実務職へと限定された。 2. 大陸からの侵略を防ぐ国防の担い手から、天皇の側近として学問や文化を教える教育的な役割へと変化した。 3. 地方の反乱を鎮圧する役割から、中央政府である朝廷内の政争に関与する役割へと拡大した。 4. 有力な地主の土地を守る私兵から、仏教勢力の拡大を阻止するための宗教警察へと役割が変化した。
- 
- 問10 日本の古代において、律令制をはじめとする国家体制が整備された背景と目的について述べた記述として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. 民衆が政治に直接参加できる権利を保障し、話し合いによって国の重要事項を決定する民主的な仕組みを整えた。 2. 地方の有力な武士たちが自らの領地を確実に支配するため、共通のルールとして独自の法律を定めた。 3. 中国（唐）を中心とした東アジア諸国の優れた制度を学び、天皇を頂点とした中央集権的な国家を築こうとした。 4. ヨーロッパ諸国の憲法を参考に、国際社会で対等な貿易を行うための近代的な国家体制の構築を急いだ。
- 
- 問11 平安時代に発達した、日本独自の文化の特徴を説明した文として、適切なものはどれか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 雪舟によって大成された水墨画が、この時代の貴族たちの間で最も好まれる芸術作品となった 2. 漢字を簡略化したり変形させたりした仮名文字が工夫され、紀貫之らによる『古今和歌集』などの文学が盛んになった 3. 紫式部によって著された『源氏物語』は、当時の武士の生活や戦いの様子を生き生きと描いた物語として普及した 4. 書院造と呼ばれる建築様式が広まり、貴族の邸宅では畳を敷き詰めた部屋で連歌が楽しまれた
- 
- 問12 平安時代の中期、遣唐使の廃止などを背景に、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発達しました。この文化の名称と、その時期に広く使われるようになった文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 元禄文化 — 仮名文字 2. 国風文化 — 仮名文字 3. 東山文化 — 漢字 4. 天平文化 — 漢字
- 
- 問13 広島県の沿岸部に位置し、満潮時には社殿全体が海に浮かんでいるように見える独創的な構造を持つ厳島神社について、その歴史的背景を説明したものとして適切なものはどれか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 北条時宗が、元軍の襲来を退けた後に、武士の精神的支柱とするため鎌倉時代の建築様式で再建した。 2. 聖徳太子が、大陸から伝わった仏教を広めるための拠点として、飛鳥時代に瀬戸内海の中心地に建立した。 3. 足利義満が、室町幕府の財政を潤した中国との貿易を記念し、当時の最新の建築技術を集約して造営した。 4. 平清盛が、宋との貿易による繁栄を背景に、自身の権勢と信仰を示すため平安時代末期に整備した。